

学校の教育目標

郷土を愛し、心豊かで心身共に逞しく、自ら学び、高めあうことができる生徒の育成

令和4年度重点目標 コロナ禍における生徒の安心・安全を担保した新しい学校文化の創造

教育課題

経営課題

学力向上と不登校の減少

カリキュラム・マネジメントの確立と実践

◇めざす学校像 <通いたい・通わせたい・応援したい学校>

- 郷土を愛し、お互いに学びあい、支えあいながら、充実感や存在感を実感できる学校
- 挨拶が響き合い、体験と対話活動を中心に、充実した教育活動を展開する活気ある学校
- 危機管理が徹底され、落ち着いた学習環境の中で教育活動を展開する学校

◇めざす生徒像 <輝く生徒>

- 主体的に学び、「わかった、できた」と自己の伸びを実感できる実践力を身に付けた生徒
- 郷土を愛し、自他のよさを認め、支え、高めあうことができる心豊かな生徒
- 心身ともに健康で逞しく、社会の変化にしなやかに対応できる生徒

◇めざす教師像 <本気・情熱・謙虚を持った教職員>

- 教育に対する満ちあふれた情熱と使命感をもち、教育愛に燃える教師
- 教育のプロとして自己研鑽に努め、協働して学びあい、高め合う教師
- 教育公務員としての誇りと自覚を持ち、公正で生徒・保護者に信頼される教師

教育課題解決プラン

経営課題解決プラン

プランⅠ 本気で学ぶ生徒

- ◇授業が「楽しい、わかる・できたが」ある授業
「伸びの実感」
- ・学習意欲を引き出し、持続する課題設定
- ・主題研を意識した授業実践
- ・個別最適な学び、協働的学びへ向けたICTの効果的な活用、少人数指導、探求的な学習
- ・家庭学習の質の向上
＜作業から学びへ・タブレットの有効活用＞
- ・小中連携した、家庭学習の定着
- ・補充学習等の再検討＜異学年交流の活用＞

プランⅡ 本気で人と関わる生徒

- ◇夢と感動を育み、人権感覚の高揚
「コロナ禍でも様々な交流活動」
- ・地域の教育資源を最大限活用しての学習
- ・日常的・積極的生徒指導の推進＜教育相談の充実＞
- ・各行事等の目標及び重点的方策の明確化
- ・直接体験活動（夢 発見・体験・実現）を重視
- ・道徳の時間を要とした、心に響く刺激
＜人に教えたい・人から頼りにされたい・人から認められたい＞
- ◇共感的人間関係づくりの推進【不登校対策の充実】

プランⅢ 本気で何事もやり抜く生徒

- ◇「やればできる」「できた」の実感
「前年度踏襲脱却」
- ・生徒会活動の充実（常時活動・点検活動の見直し）
- ・ボランティア活動の推進（企画・立案・運営へ）
- ・English Dayの確実な実施と充実発展
- ・挨拶・掃除のレベルアップ
- ・前中独自の表彰制度の新設
- ・スキルアップ・トレーニング等の開発実践
- ・食育の推進＜弁当の日の効果的実践＞
- ・部活動の充実と活性化（キャプテン会の計画的実施）

プランⅣ より効果のある授業改善

- ◇校内研修の充実による教師の力量向上
- ・校内研修、主題研修の意図的・計画的な実施
- ・授業訪問・授業交流会の実施
- ・教科主任会、教科部会の充実による授業改善
- ◇生徒・保護者等による授業評価を活用した改善
- ・結果をもとに教科毎の改善宣言
- ◇日常の授業診断と授業整理会の実施
- ・主幹教諭を中心とした計画的な実施
- ・新規採用教員の研修を活用した学習会の実施

プランⅤ チーム前中組織の機能化・活性化

- ◇主幹教諭、主任・主事を中心に組織運営の充実
- ・コミュニティ・スクールとしての連携強化
- ・きめ細かで組織的な生徒指導体制の整備
- ・分掌部会・教科部会の計画的実施と時間確保
- ・関係機関との連携体制の確立
- ・教師心得の協働実践
- ・校内OJT（参勤茶屋）の定期的開催
- ◇働き方改革の推進
- ・部活動休養日、定時対校日の確実な実施
- ・働き方改革推進委員会による業務改善

プランⅥ 教育環境づくりの充実

- ◇モデルとなる身近な存在としての姿勢・態度
- ・不祥事防止、率先垂範、凡事徹底、自己研鑽、挨拶、掃除
- ◇学習の足跡が見える環境と情報発信
- ・掲示物・通信（だより）の計画的な更新と発信
- ・イングリッシュコーナーの新設
- ・ホームページによる情報発信
- ◇危機管理体制の構築と徹底
- ・新型コロナウイルスの感染拡大防止
- ・月1回の安全点検の確実な実施